

■2017年10月 生活歳時記（気候・消費動向・ストア販売動向）

九州版

週	第1週								第2週							第3週							第4週											
2017年 日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
2017年 曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火			
行事歳時記念日	ト日本物酒織の日の日	杜仲の日の日	ドイツパンの日	イワシの日	レモンの日			そばの日	アメリカンヘンツの日	トクホの日	まぐろの日	肉団子の日	冷凍めんの日	豆乳の日	豆の日	サツマイモの日	焼きうどんの日	孫の日の日	きのこの日	すき焼き通の日	世界の食料デー	沖繩そばの日	冷凍食品の日								炭酸ソーダの日	たまごかけご飯の日	出雲ぜんざいの日	日本茶の日
	◆中秋の名月								◆体育の日(10/9)							◆ハロウィン(10/31)																		
	◆衣替え・ウォームピズ 暖房の準備をはじめる								◆寒露(10/8)							◆霜降(10/23)																		
	◆秋の行楽シーズン/運動会/遠足/修学旅行								◆秋の土用の入							◆秋の土用の丑の日(10/29)																		
2016年 日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
2016年 曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			
天気 ※熊本	晴	晴時々曇	曇時々雨	曇	曇時々雨	晴時々曇	晴時々曇	曇一時間	晴	曇時々晴	曇一時間	曇	曇	晴後曇	曇一時間	晴一時間	晴時々曇	曇時々雨	曇	雨時々曇	雨	雨時々曇	快晴	曇時々雨	曇時々雨	晴後曇	大雨・曇	晴	晴一時間	曇時々雨				
最高気温 ※熊本	32.0	33.3	31.3	31.2	29.2	31.2	31.4	30.9	26.4	26.5	26.7	24.9	24.9	23.1	26.8	26.6	29.8	29.2	24.3	26.3	21.4	21.2	21.6	25.1	24.7	24.8	26.3	24.2	23.7	22.7	18.4			
最低気温 ※熊本	24.0	23.2	23.0	22.7	23.9	22.6	21.9	22.5	17.5	16.2	16.0	16.2	15.8	15.6	14.1	16.8	20.6	21.0	19.8	18.0	17.8	17.3	17.7	15.2	15.5	18.2	16.6	18.0	13.5	12.2	13.3			
年間支出順位	内食順位: 28位(平日: 29位・休日: 26位)								内食順位: 36位(平日: 27位・休日: 41位)							内食順位: 25位(平日: 43位・休日: 14位)							内食順位: 31位(平日: 24位・休日: 46位)											

■2016年10月資料

※総務省 家計調査より

九州 沖縄	前年10月消費支出金額		前年10月食費支出金額		前年10月光熱費支出金額	
	269,714円	68,388円	17,898円	前年同月差異	1,730円	
	3,753円	514円	-480円	前年同月差異	1,730円	
	6,278円	4,226円		前年同月差異	-480円	

SM売上総額前年比(前月) ※日本スーパーマーケット協会マンスリーレポートより	10月の注目アイテム年間順位(16年家計調査データより)					
	注目アイテム	10/1~10/7	10/8~10/14	10/15~10/21	10/22~10/28	10/29~11/4
102.1% (99.0%)	キャベツ	11	10	7	5	2
青果	さつまいも	10	7	13	12	16
106.3% (97.7%)	さといも	8	4	3	7	6
精肉	だいこん	8	6	5	2	1
100.5% (97.9%)	ごぼう	15	14	9	13	10
鮮魚	れんこん	9	10	5	6	15
鮮魚	他のきのこ	1	2	4	5	7
99.6% (97.3%)	柿	9	7	5	4	2
惣菜	ソーセージ	14	28	30	36	5
102.5% (100.0%)	さけ	4	17	10	21	39
日記	さんま	5	8	7	9	10
102.9% (100.7%)	サラダ	2	7	6	3	14
加工食品	他の魚肉練製品	23	21	18	9	10
101.9% (100.2%)	バター	36	27	7	32	18
生活関連	米	6	2	1	5	4
100.9% (98.2%)	年間順位	ベスト10以内		注目週	(赤字)	

青果

- 野菜の一部を除き、相場が高騰した。販売点数は減少したものの、単価上昇により売上は伸びた。
- 野菜が高いことから、価格が相場で左右されないカット野菜やもやしのニーズが増えた。
- 気温の影響から、サラダ商材の動きが良かった一方、きのこ類等の鍋物商材は低調であった。
- 果物は、食味が良かった極早生みかん、旬の柿が好調であった一方、ぶどう、りんごは好不調が分かれた。輸入果実では、キウイフルーツが好調を維持している。

精肉

- 牛肉は焼肉、ステーキの好調により売上を伸ばした。一方、相場高が続く和牛の販売環境は厳しく、利益面へのマイナス影響が出ている。
- 豚肉、鶏肉が不振であった。気温環境や野菜相場の高騰により鍋需要が低く、豚肉のうす切り肉や鶏肉の切身などの動きが鈍かったことが要因。
- 加工肉は、WHOの研究機関による発がんリスクの発表から1年が経過するが、依然として回復傾向はみられない。

鮮魚

- 刺身が堅調であったほか、健康志向ニーズによる海藻の売上伸長が続いている。
- サンマは、相場高と魚体のサイズが小型中心となり、不振であった。
- 不漁による入荷不安定な状況や相場高の影響で、生するめいか、生秋鮭が不振であった。

惣菜

- 炊き込みご飯、カキフライなど、季節素材を使用した商品の取組で成功している事例が多い。
- 行楽関連の需要もあり、弁当が好調であった。
- 野菜が高いことから、サラダや和惣菜が売上を伸ばした。

日記

- 日記は、気温環境によりアイスクリーム、飲料が売上を伸ばした一方、練り物等のおでん商材は不振であった。
- ヨーグルト、乳酸菌飲料は好調を維持している。
- 加工食品は、相場高により単価が上昇した米のほか、カップめんの新商品が好調だった。
- 野菜が高いことから、冷凍野菜、野菜飲料、漬物の浅漬けが好調であった。

他

<ハロウィン、その他マーケットについて>

- ハロウィンでは、専用パッケージの菓子が売上を伸ばしている。
- 年々、マーケットボリュームが拡大する中、9月初旬から展開している事例が多い。
- 秋の行楽関連で弁当やおにぎり、飲料が好調であった。